

令和3年度事業計画

1. 事業の実施方針

下水道は国民生活を支えるために欠かせないインフラの一つであり、新型コロナウイルス感染症が拡大する中であってもその運営を止めることはできず、その役割は益々重要となっています。また、近年相次ぐ自然災害への対応、老朽施設の更新やICTを活用した下水道事業の広域化など、取り組むべき課題は多い状況にあります。

当協会としましても、このような局面に対応するための各種研修会の実施や提言の発信等をこれまで以上に積極的に行うと共に、技術力の向上や研究研鑽に努めてまいりたいと考えております。

2. 事業の概要

	事業量	事業費
(1) 公益目的事業活動		
① 調査研究・新技術推進事業		
・ 下水道事業経営管理に関する研修	年1回(5月)	600,000 円
・ 下水道管路管理の重要性PR活動(要望・陳情)	年1回(7月)	150,000 円
・ 下水道展に参加(令和3年度大阪)		200,000 円
・ 事業活動費		80,000 円
	(小計)	1,030,000 円)
② 技術者育成・普及啓発事業		
・ 下水道技術者の管理手法の研究(包括)	随時	100,000 円
・ 災害訓練の実務研修に参加	随時	130,000 円
・ 下水道管理セミナーの開催	随時	100,000 円
・ 事業活動費		80,000 円
	(小計)	410,000 円)
③ 災害対応・危機管理事業		
・ 管路内作業での事故防止研修	随時	100,000 円
・ 災害支援の研究会	随時	130,000 円
・ 事業活動費		80,000 円
	(小計)	310,000 円)
④ 街頭広報活動事業		
・ 下水道利用者へのPR活動(出前講座開催)	随時	50,000 円
・ 広報誌で管路維持情報の発信(管路ニュース)	年1回	280,000 円
・ 事業活動費		30,000 円
	(小計)	360,000 円)
	合計	2,110,000 円